

グループ理念 未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく
グループビジョン 美しさと健やかさを、もっと楽しく、身近に。

グループスローガン
Find Your "!"^{WOW}

● そらぶちキッズキャンプ3 ●

日々のお仕事お疲れ様です。5月8日より新型コロナウイルス感染症対策の着用を含む感染対策は個人の判断になります。引き続き「基本的な感染対策」をして頂き、心身ともに健康で従事するようによろしくお願いたします。
ココカラファインユニオン執行部が、10月7日(土)・8日(日)北海道滝川市にある「そらぶちキッズキャンプ」で開催の「そらぶちフェスティバル2023秋」に参加してきました。訪問は、4回目になります。



MC&C 労連副会長
大石 尚之

ココカラファインユニオンはボランティア活動を推奨しています
そらぶちフェスティバル2023秋！
で地域の子どもたちとふれあいました

9,252円

今回は、9月27日に開催されたMC&C労連第3回定期中央大会で、参加者からお預かりした募金9,252円を直接お持ちしました。
当日のボランティアは「施設屋外での子どもたちとのふれあい」を担当しました。

こんなに楽しいことがあったら、この先、変わるんじゃないかなと思ふ。

難病とたたかう子どもたちの医療ケア付自然体験施設

そらぶちキッズキャンプ

公益財団法人 そらぶちキッズキャンプ
〒079-0461 北海道滝川市江部乙町丸加高原 4264-1
TEL: 0125-75-3200 / FAX: 0125-75-3211
e-mail: info@solaputi.jp
<http://www.solaputi.jp/>



ココカラファインユニオン大島幸子書記長が公益財団法人そらぶちキッズキャンプ執行理事／佐々木健一郎事務局長に募金を手渡しました

マツキヨココカラ&カンパニー 労連ニュース

マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会

【発行人】砂川佳信
【編集人】遠藤 実
【作成者】遠藤 実
【TEL】047-345-9180
【FAX】047-345-9181
【E-mail】mkunion@cocoa.ocn.ne.jp

Vol.125

10月7日(土), 8日(日) 10:00 ~ 15:30

♡ そらぶちフェスティバル2023 秋 開催!

～医療ケア付キャンプ場一般公開イベント(感謝祭)～
日頃のご支援への感謝と活動報告の一環として、一般公開イベントを開催します！普段は安全管理上、公開していませんが、イベント当日は、寄付とボランティアの力で建設・運営されている医療ケア付キャンプ場の様子を、自由にご覧いただきたいと考えています。
ぜひ、ご来場ください！

「来場する皆さまへのお願い」
・入口での検温(非接触)
・建物入口でのアルコール手指消毒
・屋内でのマスク着用(可能な人)
※本人・同居人が体調不良の場合は、来場をご遠慮ください。

主催：公益財団法人そらぶちキッズキャンプ

キャンプ場内に仮設駐車場を用意しています。
自家用車でお越しください。(今回、送迎バスの運行はありません)
丸加高原伝習館を目指してお越しください。キャンプ場はすぐ近です。

入場無料(申込不要)
雨天決行(雨天中止)

マツキヨココカラ WAY

■3私達一人一人が共有する喜びの心

- 私達は、自分自身が健康で働けることに喜びを感じます。
- 私達は、自全て喜びを最大化するためにお互いに応援しあうことに喜びを感じます。





ココカラファインユニオン執行部と、MC&C労連遠藤実事務局長・サッポロドラッグストアユニオン氏家光一中央執行委員長も参加しています



ツリーハウスは車いすでも入れます



スタッフベストを着て



テーブル・椅子の準備やお片付けもします



遊んでいるように見えますが子供たちに怪我の無いように事前にハンモックの安全確認をしています



地元の子どもたちと楽しい時間を過ごしました



恐竜の行進



お汁粉や焼きそばやお好み焼きも大人気です



そらぶちキッズキャンプに支援をした団体の感謝状贈呈式が行われていました

1回目 2022年7月9日(土) 施設訪問

2回目 2022年10月9日(日) ふれあいボランティア

3回目 2023年6月16日(金) 草刈りボランティア



MC&C労連ニュース第56号・105号で紹介しています。

そらぶちキッズキャンプ募金箱は各店舗レジに設置していますご協力お願いします



そらぶちキッズキャンプ
北海道滝川市丸加高原

seriousfun camp
founded by paul newman

そらぶちキッズキャンプは、
俳優の故ポールニューマンが設立した
難病の子どもの国際的キャンプ団体
シリアスファンチルドレンズネットワークの
アジア(中東除く)で唯一の正会員です。



難病とたたかう子どもたちの医療ケア付き自然体験施設

そらぶちキッズキャンプ。



現在、日本では約20万人の子どもたちが難病とたたかっています。

外で遊びたい！と願う子どもたちの夢の実現のため、
全国各地から子どもたちや家族を無料でキャンプ場に招待し、
北海道の豊かな自然の中で、仲間たちとのかけがえのない時間や
明日を生きるエネルギーをプレゼントしています。



ドラッグストア は **そらぶちキッズキャンプ** を 応援 しています

JACDS 一般社団法人 日本チェーンドラッグストア協会
日本チェーンドラッグストア協会
(サポートセンター)
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第2ビル4階
TEL.045-474-1311 FAX.045-474-2569
e-mail:sec@jacds.gr.jp

solaputi kids' camp 公益財団法人 そらぶちキッズキャンプ
a seriousfun camp
founded by paul newman <https://www.solaputi.jp/>
〒079-0461 北海道滝川市江部乙町丸加高原 4264-1
TEL.0125-75-3200/FAX.0125-75-3211
e-mail:info@solaputi.jp



そらぶちキッズキャンプ施設で配布されているパンフレット表面です

ドラッグストア業界による そらぶちキッズキャンプ支援

日本チェーンドラッグストア協会（JACDS）様は、全国各地の会員企業（ドラッグストア）に、そらぶちの建設・運営支援（店頭募金箱等）の協力を依頼。多くのドラッグストアの皆様が、そらぶち店頭募金箱を設置、広く国民に呼びかけ、これまでに『2億円』を超えるご寄付が集まりました。そらぶちに届けられた、ご寄付により、アジア初医療ケア付キャンプ場が建設・運営され、『1,000名』を超える、全国各地の難病の子どもたちと家族を、キャンプに無料で招待することができました。



これまでの参加者（参加者数、居住地、病種、感想など）

小児がん（白血病、脳腫瘍など）とたたかう子どもや、小児外科系疾患（二分脊椎症、短腸症候群など）をもつ子ども、その他、心疾患（心臓病）、神経・筋疾患などをもつ子どもたちが、キャンプに参加しています。

これまで2005～2020年度の16年間で、全国から1,148名の難病とたたかう子どもと、その家族を無料で招待することができました。

参加者の感想



子どもの感想

病気でも、キャンプに行ってみると遊べて楽しいこともあるんだ。

こんなに楽しいことがあったら、この先変わるんじゃないかなと思う。

家に帰っても、一週間くらいキャンプのことしゃべらなかつた。もったいない気がする。

再発して、再入院して、いやだったけど、またそらぶち行けるのかなあ。

一人じゃないんだ仲間がいるんだと初めて感じる事ができた。

親の感想

こんなに楽しい日が来るとは、数年前には想像もしていなかった。これまで家族みんなで頑張ってきて良かった。

病児、きょうだい、両親、一緒に楽しめたので、家族同士のいろいろな表情を発見できた。あらためて「家族一緒」が一番楽しいと感じた。

普段の生活に制限がある中で大自然で過ごしたキャンプは羽ばたいたような気持ちだった。

私たち家族にとってこのキャンプ地は、新しい生活のスタートになった。



キャンプ参加者の居住地

(2005年～2020年度)



そらぶちキッズキャンプ施設で配布されているパンフレット裏面です